

茨曾根小 C・S通信

2026. 6. 12 NO. 1

発行：茨曾根小C・S事務局
石崎・平野

教育ビジョン 「挑戦する子」をめざして！

令和8年度 第1回 学校運営協議会

日時：令和8年6月4日（木）
15：00～17：00
場所：茨曾根小学校 たけのこルーム



主な協議題

メンバー紹介

井上	吉一	(コミュニティ茨曾根会長)	会長
関根	晃三	(地区青少年健全育成会会長)	副会長
山田	哲也	(地区公民館推進委員長)	
河田	興栄	(前PTA会長)	
関根	春海	(PTA会長)	
間宮	智子	(白南中学校長)	
増井	路子	(白根そよ風保育園園長)	
笹川	則子	(白根南児童館館長)	
上杉	小貴子	(民生委員・児童委員)	
櫻井	春菜	(地域生活センター長)	
細河	正行	(小学校非常勤講師)	
桑原	涼子	(茨っ子クラブ代表)	
榎根	浩	(校長)	
廣川	純平	(教頭)	
佐藤	東作	(教務主任)	

5 意見交換

・運動会のPTA種目では昨年度とまた違った楽しい競技(大人バージョンの玉入れ)を考えてもらった。地域の人にももっと参加してもらいたい。中学生もボランティアとして活躍する場を作ってもらってよかった。

・教育ビジョンや評価シートが少しわかりづらいと思う。保護者に分かりやすく浸透していくようなものとよい。

・白南学園は学校と地域が協働していく事業であり学校運営協議会の熟議が必要である。これからいろいろ解決していかなければならない問題が出てくると思うがクリアしていきたい。

・白南学園ではスクールバスの要望もしていくようだが、1日白南で使えるバスなのか。

➡市にお願いはしているがドライバーや車両の確保が必要なので検討してもらっている。

・統合に際してプラス面だけでなくマイナスの部分もあると思うので、子どもたちの心のケアなども考えてほしい。

・1年生で国道を渡って自転車に乗っている子がいるが、学校として乗り方の決まりはないのか。注意喚起をしていかないと事故が起きないか心配だ。

➡学校では全校で「交通安全教室」を実施し、3年生以上は実際に自転車を使って安全な乗り方の指導を行っている。本会でのご意見を受けて、1,2年生を含め改めて全学年にて安全な自転車の乗り方を指導する。ご家庭でもお子さんと乗ってよい範囲などを確認して安全に十分気を付けてほしい。

1 学校経営の方針

笑いと笑顔があふれる学校

◆ 重点目標

挑戦する子

「高める」

「自分を高めようと挑戦する子」

見通し・行動・振り返りの機会を設定し、成長を促す指導を継続する。

「深める」

「問いをもち自分で考える子」

解決したい課題を設定し、単元構想を工夫する。

「認める」

「違いを受け入れ認め合う子」

みんなと同じだけ大切と感ぜられるようにする。

◆ 家庭・地域との連携

教育活動が充実し円滑に進むための土台は、保護者や地域の方々と力を合わせて進めることである。皆様のご理解と協力をお願いしたい。

2 学校評価計画

重点項目1

「得意なことにも苦手なことにも進んで挑戦する子」

重点項目2

「課題を見付け、自分から取り組む子」

重点項目3

「違いを受け入れ認め合う子」

具体的な方策・手立てを立てて取り組み、評価は児童アンケートと教師の見取りとでやっていく。

3 地域と学校パートナーシップ事業について

今年度も地域教育コーディネーターを中心に、PTA、コミュニティ茨曾根や地域の諸団体と連携し「茨曾根応援団事業」を推進していきたい。

4 白南地区の情勢報告

(細河委員より)

5月12日に市に小学校の統合についての要望書を提出してきた。小中一貫型の小中学校と子育て総合支援型学校の2つを柱に、平成12年度開校を目指して話し合いを進めていきたい。